

第 7 次行財政改革大綱進捗管理シート							年度	R6			
課名	総務課				係名	人事係					
総合計画での 位置づけ	施策体系	施策 3 機動的な組織体制の構築と積極的な人材育成									
	施 策	(2) 職員の人材育成・能力開発を進めます									
取組名											
職場管理、人事管理、能力開発の連携による人事マネジメントシステムの構築											
取組みの目的											
各職場におけるOJTの推進や自己啓発支援、多様なメニューを揃えた研修実施による能力開発、職員の意欲を最大限に活用する人事管理など、評価、研修、処遇の連携による人事マネジメントシステムの構築											
今年度の取組内容											
人事評価制度の活用・反映 人材登用制度の実施											
取組スケジュール											
4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	1 0 月	1 1 月	1 2 月	1 月	2 月	3 月
評価：目標設定、面談								成果・評価入力、面談			
											
								庁内公募		選考、内示	
											
取組結果・実績額等											
人事評価制度については、令和 6 年度より一般職の勤勉手当にも反映を行ったほか、より適正な評価を行うための人事評価研修を実施。 やる気人材の発掘・登用を目的として、庁内公募を実施。											
次年度への課題等											
職員の意欲を高めるための適正な人事評価の実施と処遇の拡大。 職員のキャリアアップやスキルアップを後押しするための研修の充実及び人材登用制度の実施。											
達成度（今年度）											
達成		達成…取組項目実施完了、数値目標達成 一部達成…取組項目を部分的に完了・次年度継続（持ち越し）、数値目標60％以上 未達成…取組項目未着手、数値目標60％以下									
達成度（5 か年）※複数年の取り組みの場合記入											
A		1 年目 ～ 4 年目	S…前倒しで達成 A…計画期間内に目標達成可能 B…計画期間内の目標達成困難 C…目標、期間の見直し必要あり D…断念、実施不可				5 年目 （最終年度）	S…達成（目標以上） A…達成（目標通り） B…達成（途中見直しあり） C…未達成（持ち越し、途中断念等）			

第 7 次行財政改革大綱進捗管理シート								年度		R6	
課名		総務課				係名		人事係			
総合計画での 位置づけ		施策体系		施策 3 機動的な組織体制の構築と積極的な人材育成							
		施 策		(1) 行政施策、課題に対応した組織体制の構築を進めます							
取組名											
組織機構の見直し											
取組みの目的											
行政課題に臨機応変に対応できる組織の構築											
今年度の取組内容											
プロジェクト・チームにより組織再編についての検討を行う。 特に福祉事務所、市民保健課の見直しの庁舎の在り方を視野入れた検討を中心議題とする。											
取組スケジュール											
4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	1 0 月	1 1 月	1 2 月	1 月	2 月	3 月
		プロジェクト・チーム検討									
取組結果・実績額等											
令和 8 年度の新庁舎全面移転に合わせて、長年の課題であったこども子育て支援と高齢者施策の執行体制についてプロジェクトチームにて検討を行ったほか、グローバルCITYプロジェクトの推進等に伴い業務量が増加している生涯学習課の執務体制の見直しを行い、組織機構の再編案を策定。											
次年度への課題等											
令和 8 年度からの組織機構の再編に向けた議会報告及び条例や関連規則等の改正 組織機構の再編に関する市民周知											
達成度（今年度）											
達成		達成…取組項目実施完了、数値目標達成 一部達成…取組項目を部分的に完了・次年度継続（持ち越し）、数値目標60％以上 未達成…取組項目未着手、数値目標60％以下									
達成度（5 か年）※複数年の取り組みの場合記入											
A		1 年目 ～ 4 年目	S…前倒しで達成 A…計画期間内に目標達成可能 B…計画期間内の目標達成困難 C…目標、期間の見直し必要あり D…断念、実施不可				5 年目 (最終年度)	S…達成（目標以上） A…達成（目標通り） B…達成（途中見直しあり） C…未達成（持ち越し、途中断念等）			

第 7 次行財政改革大綱進捗管理シート							年度	R6			
課名	総務課				係名	人事係					
総合計画での 位置づけ	施策体系	施策 3 機動的な組織体制の構築と積極的な人材育成									
	施 策	(1) 行政施策、課題に対応した組織体制の構築を進めます									
取組名											
定員適正化計画に基づく定員管理											
取組みの目的											
合理的な職員配置に基づく、簡素で効率的な組織の構築											
今年度の取組内容											
第 7 次定員適正化計画に基づく職員配置の実施。 定年引上げ導入を踏まえた職員採用、職員配置											
取組スケジュール											
4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	1 0 月	1 1 月	1 2 月	1 月	2 月	3 月
新規採用計画検討・採用試験実施											
		再任用意向調査・配置検討						情報提供・意思確認			
取組結果・実績額等											
中途採用試験及び 3 回の定期採用試験を実施したほか、定年延長制度の導入に伴う高齢層職員について、意向確認に基づく採用・配置を実施。 第 7 次定員適正化計画の目標値については、若年層職員の退職等により目標値を下回った。											
次年度への課題等											
定年延長制度の導入と安定した行財政運営を継続していくための新規採用職員の確保の両立 人口減少等の社会環境の変化等、中長期的なビジョンに基づく第 8 次定員適正化計画の策定											
達成度（今年度）											
一部達成		達成…取組項目実施完了、数値目標達成 一部達成…取組項目を部分的に完了・次年度継続（持ち越し）、数値目標60%以上 未達成…取組項目未着手、数値目標60%以下									
達成度（5 か年）※複数年の取り組みの場合記入											
B		1 年目 ～ 4 年目	S…前倒しで達成 A…計画期間内に目標達成可能 B…計画期間内の目標達成困難 C…目標、期間の見直し必要あり D…断念、実施不可					5 年目 （最終年度）	S…達成（目標以上） A…達成（目標通り） B…達成（途中見直しあり） C…未達成（持ち越し、途中断念等）		

第 7 次行財政改革大綱進捗管理シート								年度		R6													
課名		財務課				係名		行政管理係															
総合計画での 位置づけ		施策体系		施策 1 行政運営の効率化																			
		施 策		(1) 効率的な行政運営を推進します																			
取組名																							
内部統制の体制整備																							
取組みの目的																							
業務の適正化及び効率化																							
今年度の取組内容																							
・ 職員アンケートを実施し、庁内での取り組み状況、浸透度を確認（5月～6月） ・ 各課に業務手順書の更新依頼（11月～1月） ・ 年度末に総務課人事係と連携して適正な事務引継の啓発（2月～3月）																							
取組スケジュール																							
4 月		5 月		6 月		7 月		8 月		9 月		1 0 月		1 1 月		1 2 月		1 月		2 月		3 月	
		職員 アンケート												業務手順書 更新依頼		事務引継の 啓発						人事係 と連携 引継の 適正化	
取組結果・実績額等																							
・ 各課への業務手順書の更新を依頼実施。 ・ 年度末に総務課人事係と連携して適正な事務引継の啓発実施。																							
次年度への課題等																							
・ 職員アンケートを実施し、庁内での取り組み状況、浸透度を確認する。																							
達成度（今年度）																							
一部達成			達成…取組項目実施完了、数値目標達成 一部達成…取組項目を部分的に完了・次年度継続（持ち越し）、数値目標60%以上 未達成…取組項目未着手、数値目標60%以下																				
達成度（5 か年）※複数年の取り組みの場合記入																							
A			1 年目 ～ 4 年目		S…前倒しで達成 A…計画期間内に目標達成可能 B…計画期間内の目標達成困難 C…目標、期間の見直し必要あり D…断念、実施不可				5 年目 （最終年度）		S…達成（目標以上） A…達成（目標通り） B…達成（途中見直しあり） C…未達成（持ち越し、途中断念等）												

第 7 次行財政改革大綱進捗管理シート							年度	R6			
課名	総務課				係名	情報推進係					
事業名											
ICTの導入											
事業概要											
ICT導入による市民サービスの向上、職員の業務効率化											
今年度の取組内容											
下田市公式LINE行政サービスの導入：公式LINE行政サービスによる新たな情報発信、手続のオンライン化等 LGWAN系システムの更改：LGWAN系システム更改にあわせグループウェアを更新等。業務効率化を図る。											
取組スケジュール											
4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	1 0 月	1 1 月	1 2 月	1 月	2 月	3 月
		公式LINE行政サービス構築					公式LINE行政サービス運用開始				
LGWAN系システム再構築										運用	
事業費											
・ 下田市公式LINE行政サービスを開始した。 ・ LGWAN系システムを更改し、グループウェアを更新し、業務効率化を図った。											
次年度への課題等											
新庁舎移転に向けた環境構築の検討 ・ LGWAN環境の無線化 ・ 新庁舎窓口環境の検討											
達成度（今年度）											
達成		達成…取組項目実施完了、数値目標達成 一部達成…取組項目を部分的に完了・次年度継続（持ち越し）、数値目標60%以上 未達成…取組項目未着手、数値目標60%以下									
達成度（5 か年）※複数年の取り組みの場合記入											
A		1 年目 ～ 4 年目	S…前倒しで達成 A…計画期間内に目標達成可能 B…計画期間内の目標達成困難 C…目標、期間の見直し必要あり D…断念、実施不可				5 年目 （最終年度）	S…達成（目標以上） A…達成（目標通り） B…達成（途中見直しあり） C…未達成（持ち越し、途中断念等）			

第 7 次行財政改革大綱進捗管理シート								年度		R6	
課名		総務課				係名		総務係			
総合計画での 位置づけ		施策体系		施策 1 行政運営の効率化							
		施 策		(1) 効率的な行政運営を推進します							
取組名											
書面規制、押印、対面規制の見直し											
取組みの目的											
「新しい生活様式」に対応するとともに、行政手続の簡素化や電子申請の導入等により、より効率的な行政運営を目指すものです。											
今年度の取組内容											
・ 行政管理係、情報推進係と連携し、押印廃止に因らない書面規制、対面規制の全庁的な推進を図る。											
取組スケジュール											
4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	1 0 月	1 1 月	1 2 月	1 月	2 月	3 月
					★アナログ規制に関する研修への参加 (担当者)						
						例規集委託事業者等に対応可能なメニューの確認					
取組結果・実績額等											
・ アナログ規制に関する国主催の研修への参加 ・ 例規集委託事業者等に、対応可能なメニュー及び経費の確認 ・ アナログ規制に対する国の支援メニューの活用について検討											
次年度への課題等											
・ 対面規制を実施するための業務委託が可能となる予算の確保 ・ 事業者への委託に頼らない方法の検討											
達成度 (今年度)											
一部達成		達成…取組項目実施完了、数値目標達成 一部達成…取組項目を部分的に完了・次年度継続 (持ち越し)、数値目標60%以上 未達成…取組項目未着手、数値目標60%以下									
達成度 (5 か年) ※複数年の取り組みの場合記入											
B		1 年目 ～ 4 年目	S…前倒しで達成 A…計画期間内に目標達成可能 B…計画期間内の目標達成困難 C…目標、期間の見直し必要あり D…断念、実施不可				5 年目 (最終年度)	S…達成 (目標以上) A…達成 (目標通り) B…達成 (途中見直しあり) C…未達成 (持ち越し、途中断念等)			

第 7 次行財政改革大綱進捗管理シート							年度	R6			
課名		財務課				係名		行政管理係			
総合計画での 位置づけ		施策体系	施策 2 持続可能な財政運営								
		施 策	(2) 効率的な財政運営を図ります								
取組名											
行政評価システムの構築											
取組みの目的											
客観的評価に基づく、経営資源の配分や業務手法見直し											
今年度の取組内容											
・ 公共施設利用推進協議会を開催。公共施設利用推進協議会ではモニタリング実施（文化会館・敷根公園・スポーツセンター）（9 月～10 月） ・ 施設所管課による指定管理者モニタリング調書作成（12 月～1 月） ・ モニタリング結果公表（2～3 月）											
取組スケジュール											
4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	1 0 月	1 1 月	1 2 月	1 月	2 月	3 月
						モニタ リング		指定管理 モニタリング実施 調書作成		モニタリング 結果公表	
取組結果・実績額等											
・ 施設所管課によるモニタリング調書を作成しホームページに公表。 ・ 公共施設利用推進協議会でのモニタリングを令和7年度実施に変更。											
次年度への課題等											
・ 令和7年度に公共施設利用推進協議会委員の改選をおこなう。 ・ 指定管理者導入施設のモニタリングを実施する。											
達成度（今年度）											
一部達成		達成…取組項目実施完了、数値目標達成 一部達成…取組項目を部分的に完了・次年度継続（持ち越し）、数値目標60%以上 未達成…取組項目未着手、数値目標60%以下									
達成度（5 か年）※複数年の取り組みの場合記入											
A		1 年目 ～ 4 年目	S…前倒しで達成 A…計画期間内に目標達成可能 B…計画期間内の目標達成困難 C…目標、期間の見直し必要あり D…断念、実施不可				5 年目 （最終年度）	S…達成（目標以上） A…達成（目標通り） B…達成（途中見直しあり） C…未達成（持ち越し、途中断念等）			

第7次行財政改革大綱進捗管理シート							年度	R6				
課名	企画課				係名	秘書広報係						
総合計画での 位置づけ	施策体系	施策1 行政運営の効率化										
	施策	(3) 広報広聴機能を強化します										
取組名												
市民に分かりやすい情報発信												
取組みの目的												
市民と行政の円滑な情報共有の推進												
今年度の取組内容												
紙以外の媒体を活用した積極的な行政情報の発信に努めるとともに、広報や回覧のペーパーレス化と行政行力委員の負担軽減を図るため、電子化への移行を検討する。 情報発信マニュアルの整備を検討し、SNS、メール配信を市の重要施策の発信の場と捉え、積極的に発信し、広い世代への情報発信に努める。 公聴の機会として、「市政・地区車座座談会」を開催する。												
取組スケジュール												
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
広報しもだ・かいらんの発行、電子化の検討												
ホームページ・SNSでの情報発信、新たな情報発信方法の検討												
市政・地区車座座談会												
取組結果・実績額等												
情報発信の手段として、広報しもだ等の紙媒体によるものに加え、同報無線等を活用した音声情報、インターネットやSNSを活用した電子媒体と、多様な手段による情報発信を実施。11月から公式ラインにも配信を始めた。（メール配信：325回/年、登録者数：6,323人） また、広聴の機会として、「市政・地区車座座談会（市内6地区、6会場）」「SHIMODAまちづくりミーティング」を全体で2回、テーマ別に3回開催し、市民に向けた積極的な情報発信と行政との円滑な情報共有に努めたが、情報発信マニュアルの整備には至っていない。												
次年度への課題等												
情報技術の進展やインターネットの普及により情報伝達手段が紙媒体から電子媒体に移行する中、伝えるべき情報も多様化し多くの情報を素早く伝えるためにも、電子媒体の活用が望まれるが、高齢者が多い本市では従来の紙媒体での情報発信の継続を望む声も多い。 電子媒体の有効活用には人員や専門的技術の習得も必要であり、人事異動もあるため専任職の養成は難しく、人員も不足しているため、多くの職員が積極的な情報発信ができるような研修や、外部人材の活用についても検討していく。												
達成度（今年度）												
一部達成		達成…取組項目実施完了、数値目標達成 一部達成…取組項目を部分的に完了・次年度継続（持ち越し）、数値目標60%以上 未達成…取組項目未着手、数値目標60%以下										
達成度（5か年）※複数年の取組みの場合記入												
C		1年目 ～ 4年目	S…前倒しで達成 A…計画期間内に目標達成可能 B…計画期間内の目標達成困難 C…目標、期間の見直し必要あり D…断念、実施不可					5年目 (最終年度)	S…達成（目標以上） A…達成（目標通り） B…達成（途中見直しあり） C…未達成（持ち越し、途中断念等）			

第 7 次行財政改革大綱進捗管理シート							年度	R6				
課名	企画課				係名	企画調整係・政策推進係						
総合計画での 位置づけ	施策体系	施策 1 行政運営の効率化										
	施 策	(1) 効率的な行政運営を推進します										
取組名												
市民協働の推進												
取組みの目的												
まちづくりへの地域住民の参加促進に基づくコミュニティ意識の醸成 支えあい、助け合いの地域づくりの推進												
今年度の取組内容												
行政区等の地域コミュニティへの支援（自治総合センターコミュニティ助成金補助金・地域生活環境整備事業費補助金・地区集会所建築補助金の交付） 日本語ボランティア講師の養成（国際交流推進事業補助金）による国際交流への寄与推進												
取組スケジュール												
4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	
地域生活環境整備事業費補助金・地区集会所建築補助金の交付												
日本語ボランティア講師の養成												
取組結果・実績額等												
地域生活環境整備事業費補助金：通年受付により予算確保後予算執行（中央区：三丁目街路灯修繕495,000円、新笹峰台自治会：揚水ポンプ修繕500,000円） 地区集会所建築補助金：通年受付により予算確保後予算執行（落合区：区民会館外壁塗装工事261,536円） 日本語ボランティア講師の養成に向けて、参加者の募集等準備を実施した。												
次年度への課題等												
地域への補助については、制度を周知し、活用の推進を図る。 外国人のための日本語教室を充実させるために、日本語ボランティア講師の確保が大きな課題である。												
達成度（今年度）												
達成		達成…取組項目実施完了、数値目標達成 一部達成…取組項目を部分的に完了・次年度継続（持ち越し）、数値目標60%以上 未達成…取組項目未着手、数値目標60%以下										
達成度（5 か年）※複数年の取り組みの場合記入												
A		1 年目 ～ 4 年目	S…前倒しで達成 A…計画期間内に目標達成可能 B…計画期間内の目標達成困難 C…目標、期間の見直し必要あり D…断念、実施不可				5 年目 (最終年度)	S…達成（目標以上） A…達成（目標通り） B…達成（途中見直しあり） C…未達成（持ち越し、途中断念等）				

第 7 次行財政改革大綱進捗管理シート							年度	R6			
課名	企画課				係名	企画調整係					
総合計画での 位置づけ	施策体系	施策 1 行政運営の効率化									
	施 策	(4) 自治体間連携を強化します									
取組名											
広域連携の推進											
取組みの目的											
静岡県、賀茂郡5町、その他自治体との連携や協力体制の構築に基づく、行政課題の解決や効果的・効率的な行政運営の推進											
今年度の取組内容											
賀茂地域広域連携会議における賀茂地域における D X の推進、大学連携（賀茂キャンパス）、県立高校の在り方、観光振興、「地域の未来予測」、地域防災力の強化等について協議。 7市6町首長会議や美伊豆、SKY など様々な枠での連携により種々の課題について検討を進める。											
取組スケジュール											
4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	1 0 月	1 1 月	1 2 月	1 月	2 月	3 月
		教育委員会の共同設置 ●		●	賀茂地域広域連携会議			●		教育委員会の共同設置	● ●
							賀茂地域広域連携会議			賀茂地域広域連携会議	
取組結果・実績額等											
賀茂地域広域連携会議では、賀茂地区の共通課題を広域的に協力して解決するため、様々な課題を解決してきた。本年度は、各市町の長期的な変化の見通しを客観的なデータにした「地域の未来予測」の作成を行った。											
次年度への課題等											
広域の課題については、7 市 6 町首長会議にて議論されることが多くなっている中で、地域の未来予測を活用して賀茂地域で議論すべき課題から掘り起こしが必要と考える。											
達成度（今年度）											
一部達成		達成…取組項目実施完了、数値目標達成 一部達成…取組項目を部分的に完了・次年度継続（持ち越し）、数値目標60%以上 未達成…取組項目未着手、数値目標60%以下									
達成度（5 か年）※複数年の取り組みの場合記入											
C		1 年目 ～ 4 年目	S…前倒しで達成 A…計画期間内に目標達成可能 B…計画期間内の目標達成困難 C…目標、期間の見直し必要あり D…断念、実施不可				5 年目 (最終年度)	S…達成（目標以上） A…達成（目標通り） B…達成（途中見直しあり） C…未達成（持ち越し、途中断念等）			

第 7 次行財政改革大綱進捗管理シート							年度	R6			
課名	税務課				係名	収納係・滞納対策係					
総合計画での 位置づけ	施策体系	施策 2 持続可能な財政運営									
	施 策	(1) 自主財源の確保に努めます									
取組名											
市税等現年収納率の向上											
取組みの目的											
現年収納率の向上による滞納繰越額の圧縮を図る。令和 5 年度現年収納率は、当計画の最終年度である令和 7 年度目標 9 8 . 4 % を 0 . 3 ポイント上回る 9 8 . 7 % だった。令和 6 年度現年収納率目標は 9 8 . 3 % だが、より上回る収納率を達成し、自主財源の確保を図る。											
今年度の取組内容											
①口座振替・コンビニ納付・QRコード決済納付及び電子決済納付による納税者の利便性・口座振替の推進を謳ったカラーリーフレットの配布（納税通知書に同封）を継続。											
②滞納者の現況調査・財産調査・差押の強化											
取組スケジュール											
4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	1 0 月	1 1 月	1 2 月	1 月	2 月	3 月
①カラーリーフ配付				①			①				
②現況調査・財産調査・差押え											
取組結果・実績額等											
地方税統一QRコードを印字した納付書、口座振替の推進について周知を図った。差押については、静岡地方税滞納整理機構分を含め184件、24,245千円の換価を行った。市税現年収納率は、98.8%(前年度比0.1ポイント増)であった。											
次年度への課題等											
限られた人員で調査、滞納処分事務を行うのには限りがあるため、より計画的、組織的、効率的に事務執行を行う。											
達成度（今年度）											
達成		達成…取組項目実施完了、数値目標達成 一部達成…取組項目を部分的に完了・次年度継続（持ち越し）、数値目標60%以上 未達成…取組項目未着手、数値目標60%以下									
達成度（5 か年）※複数年の取り組みの場合記入											
S		1 年目 ～ 4 年目	S…前倒しで達成 A…計画期間内に目標達成可能 B…計画期間内の目標達成困難 C…目標、期間の見直し必要あり D…断念、実施不可					5 年目 (最終年度)	S…達成（目標以上） A…達成（目標通り） B…達成（途中見直しあり） C…未達成（持ち越し、途中断念等）		

第 7 次行財政改革大綱進捗管理シート							年度	R6			
課名	企画課					係名	企画調整係				
総合計画での 位置づけ	施策体系	施策 2 持続可能な財政運営									
	施 策	(1) 自主財源の確保に努めます									
取組名											
ふるさと応援寄附の推進											
取組みの目的											
自主財源の確保											
今年度の取組内容											
広告宣伝やメルマガ配信(楽天・さとふる・ふるさとチョイス) による周知を継続的に実施するほか、より効果的な広告手法について精査し実施する。また、ふるさと納税協力事業所と協力して魅力ある返礼品を開発を継続し、リピーターを増やすため中間事業者を講師とした事業者勉強会を検討中。											
取組スケジュール											
4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	1 0 月	1 1 月	1 2 月	1 月	2 月	3 月
						★ 事業者勉強会 (仮)	★ 広告宣伝の実施				
返礼品の募集、サイト掲載内容 (写真・紹介文) の改善											
取組結果・実績額等											
前年度に比べ、件数は12,248件から9,388件と2,860件23%の減少、金額も440,452千円から424,592千円と15,859千円3.6%の減少となり、目標を達成できなかった。											
次年度への課題等											
全国的にふるさと納税利用者は増えているため、全国の返礼品から選ばれる下田らしい特色を持った新規返礼品の開拓に努めるとともに、情報発信の強化が必要がある。 このため、来年度に向けて返礼品開発、プロモーションの強化を図るための体制づくりを検討したい。											
達成度 (今年度)											
一部達成		達成…取組項目実施完了、数値目標達成 一部達成…取組項目を部分的に完了・次年度継続 (持ち越し) 、数値目標60%以上 未達成…取組項目未着手、数値目標60%以下									
達成度 (5 か年) ※複数年の取り組みの場合記入											
A		1 年目 ～ 4 年目	S…前倒しで達成 A…計画期間内に目標達成可能 B…計画期間内の目標達成困難 C…目標、期間の見直し必要あり D…断念、実施不可					5 年目 (最終年度)	S…達成 (目標以上) A…達成 (目標通り) B…達成 (途中見直しあり) C…未達成 (持ち越し、途中断念等)		

第7次行財政改革大綱進捗管理シート							年度	R6				
課名	財務課					係名	行政管理係					
総合計画での 位置づけ	施策体系	施策1 行政運営の効率化										
	施策	(2) 公共施設等を効率的に管理します										
取組名												
財産の有効活用												
取組みの目的												
下田市公共施設等総合管理計画で定められた、更新費用の削減目標達成												
今年度の取組内容												
・遊休公有財産の利活用又は売却に向けて土地一覧表の作成 ・財産の有効な活用に向けた検討、会議の開催（公有財産有効活用検討委員会及び幹事会）												
取組スケジュール												
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
委員会 幹事会、事例検討、研究、調整 委員会												
取組結果・実績額等												
・公有財産有効活用検討委員会及び幹事会を開催 ・施設の方向性の情報共有をおこなった												
次年度への課題等												
・定期的に公有財産有効活用検討委員会及び幹事会は開催し、所管課で必要があれば別途会議を開催していく。 ・作成した土地の一覧表をもとに、積極的な売却を行っていく。												
達成度（今年度）												
達成		達成…取組項目実施完了、数値目標達成 一部達成…取組項目を部分的に完了・次年度継続（持ち越し）、数値目標60%以上 未達成…取組項目未着手、数値目標60%以下										
達成度（5か年）※複数年の取り組みの場合記入												
A		1年目 ～ 4年目	S…前倒しで達成 A…計画期間内に目標達成可能 B…計画期間内の目標達成困難 C…目標、期間の見直し必要あり D…断念、実施不可					5年目 (最終年度)	S…達成（目標以上） A…達成（目標通り） B…達成（途中見直しあり） C…未達成（持ち越し、途中断念等）			

第 7 次行財政改革大綱進捗管理シート							年度	R6			
課名		財務課			係名		行政管理係				
総合計画での 位置づけ		施策体系	施策 1 行政運営の効率化								
		施 策	(2) 公共施設等を効率的に管理します								
取組名											
公共施設等の適正管理の推進											
取組みの目的											
下田市公共施設等総合管理計画で定められた、更新費用の削減目標達成											
今年度の取組内容											
令和 4 年度に導入した「公共施設等マネジメントシステム」から施設カルテを作成し、ホームページで公表。また、職員への研修を行い施設毎の情報を統一する。											
取組スケジュール											
4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	1 0 月	1 1 月	1 2 月	1 月	2 月	3 月
											
											
取組結果・実績額等											
・市が所有する公共建築物の基礎情報、建物状況、運営状況等に関するデータを一元管理・共有化しホームページで公表した。 ・システムの担当者研修、劣化調査研修を実施。											
次年度への課題等											
・担当職員への研修を継続し一元管理したデータを共有していく。											
達成度（今年度）											
達成		達成…取組項目実施完了、数値目標達成 一部達成…取組項目を部分的に完了・次年度継続（持ち越し）、数値目標60％以上 未達成…取組項目未着手、数値目標60％以下									
達成度（5 か年）※複数年の取り組みの場合記入											
A		1 年目 ～ 4 年目	S…前倒しで達成 A…計画期間内に目標達成可能 B…計画期間内の目標達成困難 C…目標、期間の見直し必要あり D…断念、実施不可				5 年目 (最終年度)	S…達成（目標以上） A…達成（目標通り） B…達成（途中見直しあり） C…未達成（持ち越し、途中断念等）			

第 7 次行財政改革大綱進捗管理シート								年度		R6	
課名		上下水道課				係名		下水道係			
総合計画での 位置づけ		施策体系		施策 2 持続可能な財政運営							
		施 策		(1) 自主財源の確保に努めます							
取組名											
公共料金等の見直し											
取組みの目的											
国土交通省より、社会資本整備総合交付金の重点配分の対象としない要件の 1 つとして、使用料単価が150円／m³未満であることが上げられています。本要件を回避するため、公共料金の見直しを検討するものです。											
今年度の取組内容											
令和 6 年 4 月から新料金となり、今年度から取り組み無し。											
4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	1 0 月	1 1 月	1 2 月	1 月	2 月	3 月
取組結果・実績額等											
次年度への課題等											
達成度（今年度）											
達成		達成…取組項目実施完了、数値目標達成 一部達成…取組項目を部分的に完了・次年度継続（持ち越し）、数値目標60%以上 未達成…取組項目未着手、数値目標60%以下									
達成度（5 か年）※複数年の取り組みの場合記入											
A		1 年目 ～ 4 年目	S…前倒しで達成 A…計画期間内に目標達成可能 B…計画期間内の目標達成困難 C…目標、期間の見直し必要あり D…断念、実施不可					5 年目 (最終年度)	S…達成（目標以上） A…達成（目標通り） B…達成（途中見直しあり） C…未達成（持ち越し、途中断念等）		

第 7 次行財政改革大綱進捗管理シート								年度		R6	
課名		上下水道課				係名		下水道係			
総合計画での 位置づけ		施策体系		施策 2 持続可能な財政運営							
		施 策		(1) 自主財源の確保に努めます							
取組名											
公共料金等の見直し											
取組みの目的											
集落排水事業の健全化を図るため、使用料の適正化を検討する。											
今年度の取組内容											
・ なし											
取組スケジュール											
4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	1 0 月	1 1 月	1 2 月	1 月	2 月	3 月
取組結果・実績額等											
令和 5 年12月定例会において、料金改定にかかる条例改正案可決。 令和 6 年 4 月より、基本使用料900円から1,000円に、令和 9 年 4 月より1,200円に改定するもの。											
次年度への課題等											
特になし											
達成度（今年度）											
一部達成		達成…取組項目実施完了、数値目標達成 一部達成…取組項目を部分的に完了・次年度継続（持ち越し）、数値目標60％以上 未達成…取組項目未着手、数値目標60％以下									
達成度（5 か年）※複数年の取り組みの場合記入											
B		1 年目 ～ 4 年目	S…前倒しで達成 A…計画期間内に目標達成可能 B…計画期間内の目標達成困難 C…目標、期間の見直し必要あり D…断念、実施不可					5 年目 (最終年度)	S…達成（目標以上） A…達成（目標通り） B…達成（途中見直しあり） C…未達成（持ち越し、途中断念等）		

第 7 次行財政改革大綱進捗管理シート								年度		R6													
課名		産業振興課				係名		施設係															
総合計画での 位置づけ		施策体系		施策 2 持続可能な財政運営																			
		施 策		(1) 自主財源の確保に努めます																			
取組名																							
公共料金等の見直し																							
取組みの目的																							
集落排水事業の健全化を図るため、使用料の適正化を検討する。																							
今年度の取組内容																							
・ 令和6年4月1日から新料金となり、集落排水事業は上下水道課に所管替えとなったため、産業振興課としては取組終了																							
取組スケジュール																							
4 月		5 月		6 月		7 月		8 月		9 月		1 0 月		1 1 月		1 2 月		1 月		2 月		3 月	
取組結果・実績額等																							
次年度への課題等																							
達成度（今年度）																							
達成		達成…取組項目実施完了、数値目標達成 一部達成…取組項目を部分的に完了・次年度継続（持ち越し）、数値目標60％以上 未達成…取組項目未着手、数値目標60％以下																					
達成度（5 か年）※複数年の取り組みの場合記入																							
A		1 年目 ～ 4 年目		S…前倒しで達成 A…計画期間内に目標達成可能 B…計画期間内の目標達成困難 C…目標、期間の見直し必要あり D…断念、実施不可				5 年目 (最終年度)		S…達成（目標以上） A…達成（目標通り） B…達成（途中見直しあり） C…未達成（持ち越し、途中断念等）													

第7次行財政改革大綱進捗管理シート							年度		R6		
課名		環境対策課			係名		清掃センター				
総合計画での 位置づけ		施策体系		施策2 持続可能な財政運営							
		施策		(1) 自主財源の確保に努めます							
取組名											
公共料金等の見直し											
取組みの目的											
ごみ持込手数料の見直し											
今年度の取組内容											
平成19年度以降見直されておらず処理費用に見合ったものとなっていないごみ持込手数料の改定に向けた検討を行う。検討に当たっては、リサイクル率の向上なども視野に総合的なゴミの出し方と負担すべき手数料を勘案して行う。											
取組スケジュール											
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
新料金の検討、資料収集 事業系ごみの分析											
取組結果・実績額等											
・新料金の検討・資料収集を行いR7.2に庁内協議（政策調整会議）を実施した。 ・R7 料金改定手続き（公共料金等審議会、議会審議） ・R8 料金改定の施行（目標R8.4.1より）											
次年度への課題等											
料金改定に向けて各種手続きを実施し、R7.9定例会への議案提出を目指す。											
達成度（今年度）											
達成		達成…取組項目実施完了、数値目標達成 一部達成…取組項目を部分的に完了・次年度継続（持ち越し）、数値目標60%以上 未達成…取組項目未着手、数値目標60%以下									
達成度（5か年）※複数年の取り組みの場合記入											
A		1年目 ～ 4年目	S…前倒しで達成 A…計画期間内に目標達成可能 B…計画期間内の目標達成困難 C…目標、期間の見直し必要あり D…断念、実施不可				5年目 (最終年度)	S…達成（目標以上） A…達成（目標通り） B…達成（途中見直しあり） C…未達成（持ち越し、途中断念等）			

第 7 次行財政改革大綱進捗管理シート							年度	R6			
課名		財務課			係名		行政管理係				
総合計画での 位置づけ		施策体系	施策 2 持続可能な財政運営								
		施 策	(1) 自主財源の確保に努めます								
取組名											
施設使用料の適正化											
取組みの目的											
受益者負担の適正化や公平性確保											
今年度の取組内容											
・ 検討プロジェクトチーム立ち上げ ・ 市内の社会・経済情勢を念頭に置き、個別施設計画の内容も踏まえ、また、R5～6年度の決算値を考慮し利用料金の見直しの可否を行う。 ・ 見直しを行うとなった場合、公共料金審議会に諮問答申、関連条例改正を進める											
取組スケジュール											
4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	1 0 月	1 1 月	1 2 月	1 月	2 月	3 月
使用料収入等データ収集・整理等 検討PT立ち上げ 見直し時期等の検討 公共料金審議会に諮問・答申											
取組結果・実績額等											
・ プロジェクトチームを立ち上げ、各施設の使用料原価を積算した。 ・ 見直し時期の検討をおこない、利用者への周知期間等を考慮したスケジュールとし来年度以降の新料金開始とする。											
次年度への課題等											
・ 令和6年度の決算額を使用料原価に含め再度積算する。 ・ 料金改定の時期についてプロジェクトチームで検討を進める。											
達成度（今年度）											
一部達成		達成…取組項目実施完了、数値目標達成 一部達成…取組項目を部分的に完了・次年度継続（持ち越し）、数値目標60％以上 未達成…取組項目未着手、数値目標60％以下									
達成度（5 か年）※複数年の取り組みの場合記入											
B		1 年目 ～ 4 年目	S…前倒しで達成 A…計画期間内に目標達成可能 B…計画期間内の目標達成困難 C…目標、期間の見直し必要あり D…断念、実施不可				5 年目 (最終年度)	S…達成（目標以上） A…達成（目標通り） B…達成（途中見直しあり） C…未達成（持ち越し、途中断念等）			

第 7 次行財政改革大綱進捗管理シート								年度		R6		
課名		財務課				係名		行政管理係				
総合計画での 位置づけ		施策体系		施策 2 持続可能な財政運営								
		施 策		(2) 効率的な財政運営を図ります								
取組名												
補助金支出の適正化												
取組みの目的												
補助金支出による効果の最大化。過大な補助金支出の抑制。サンセット方式の徹底												
今年度の取組内容												
・サンセット方式（事業や補助金等に期限を設け、その期限が来たら自動的に廃止する方式）により、対象施設の抽出 ・担当課による評価調書作成（6月～7月）・行革ヒアリング実施（8月）・評価調書公表（9月～10月） ・評価調書更新※新年度予算、議会終了後（3月）												
取組スケジュール												
4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	1 0 月	1 1 月	1 2 月	1 月	2 月	3 月	
				ヒ ア リ ン グ 実 施							評 価 調 書 更 新	
評価調書作成					評価調書公表							
サンセット方式の抽出												
取組結果・実績額等												
・各課作成の補助金評価調書において全ての事業に対してヒアリングをおこなった。												
次年度への課題等												
・各課へのヒアリングを継続し適正な補助金支出による効果の最大化を進める。また、財政負担の軽減にもつなげる。												
達成度（今年度）												
達成		達成…取組項目実施完了、数値目標達成 一部達成…取組項目を部分的に完了・次年度継続（持ち越し）、数値目標60％以上 未達成…取組項目未着手、数値目標60％以下										
達成度（5 か年）※複数年の取り組みの場合記入												
A		1 年 目 ～ 4 年 目	S…前倒して達成 A…計画期間内に目標達成可能 B…計画期間内の目標達成困難 C…目標、期間の見直し必要あり D…断念、実施不可					5 年 目 (最終年度)	S…達成（目標以上） A…達成（目標通り） B…達成（途中見直しあり） C…未達成（持ち越し、途中断念等）			

第 7 次行財政改革大綱進捗管理シート								年度		R6	
課名		環境対策課				係名		施設整備室			
総合計画での 位置づけ		施策体系		施策 1 行政運営の効率化							
		施 策		(2) 公共施設等を効率的に管理します							
取組名											
ごみ処理施設の更新整備											
取組みの目的											
南伊豆地域広域ごみ処理事業の推進											
今年度の取組内容											
取組スケジュール											
4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	1 0 月	1 1 月	1 2 月	1 月	2 月	3 月
取組結果・実績額等											
・市営じん芥処理場周辺地区において生活環境影響調査業務を実施し、全ての項目で環境保全目標を満足していることを確認した。 ・令和 5 年 4 月 1 日より一部事務組合南伊豆地域清掃施設組合が設立された。											
次年度への課題等											
・一部事務組合設立に伴い、ごみ処理施設の整備に関する具体的業務は組合に移行済み。 ・本施設整備計画スケジュールの見直しがされ、第 7 次行財政改革大綱のスケジュールからは変わっている。 (R9竣工⇒R11竣工)											
達成度 (今年度)											
一部達成		達成…取組項目実施完了、数値目標達成 一部達成…取組項目を部分的に完了・次年度継続 (持ち越し)、数値目標60%以上 未達成…取組項目未着手、数値目標60%以下									
達成度 (5 か年) ※複数年の取り組みの場合記入											
C		1 年目 ～ 4 年目	S…前倒しで達成 A…計画期間内に目標達成可能 B…計画期間内の目標達成困難 C…目標、期間の見直し必要あり D…断念、実施不可				5 年目 (最終年度)	S…達成 (目標以上) A…達成 (目標通り) B…達成 (途中見直しあり) C…未達成 (持ち越し、途中断念等)			

第 7 次行財政改革大綱進捗管理シート								年度	R6			
課名	財務課					係名	財政係					
総合計画での 位置づけ	施策体系	施策 2 持続可能な財政運営										
	施 策	(2) 効率的な財政運営を図ります										
取組名												
統一基準による新地方公会計制度の整備												
取組みの目的												
総務省の定めた統一的基準による、新地方公会計制度の整備に基づく財務状況の把握、資産の管理を目的とする。												
今年度の取組内容												
令和6年度末までに統一的基準による財務書類の作成を行う。												
取組スケジュール												
4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	1 0 月	1 1 月	1 2 月	1 月	2 月	3 月	
	各課資料提供				水道・下水道 連結資料提供		一組・公社 連結資料提供					
固定資産台帳調製				非資金取引調整			確認・調整		確認・調整			
				下田市公営企業会計以外の財務書類作成						連結財務書類		
取組結果・実績額等												
令和 5 年度決算分について、目標の令和 6 年度末までに完成させることができた。												
次年度への課題等												
作成した財務書類の活用 作成ノウハウの継承 令和 8 年度決算以降計上することが示された新項目について事前準備を進めていく。												
達成度（今年度）												
達成		達成…取組項目実施完了、数値目標達成 一部達成…取組項目を部分的に完了・次年度継続（持ち越し）、数値目標60％以上 未達成…取組項目未着手、数値目標60％以下										
達成度（5 か年）※複数年の取り組みの場合記入												
A		1 年目 ～ 4 年目	S…前倒しで達成 A…計画期間内に目標達成可能 B…計画期間内の目標達成困難 C…目標、期間の見直し必要あり D…断念、実施不可				5 年目 (最終年度)	S…達成（目標以上） A…達成（目標通り） B…達成（途中見直しあり） C…未達成（持ち越し、途中断念等）				